



先月から歌っていた『やきいもグーチャーパー』。焼き芋大会で焼き芋を食べてから

より一層楽しんで歌っています。最後のじゃんけんでは、ルールがまだ分からない子どもたちですが、保育教諭と同じ手を出すことを楽しんでいました。



乾布摩擦が始まりました。去年は服を着たまま腕まくりをして取り組んでいましたが、今年から服を脱いで取り組んでいます。長袖になった分、脱ぐのに手こずる姿が見られますが、保育教諭に手伝いを求めながら自分で脱ごうと頑張っています。脱いだ服も広げて置いておくと、自然と畳むようになり、生活力が身につけてきています。

焼き芋大会がありました。きりん組のお兄さんお姉さんに手伝ってもらいながら準備を進め、食べるのを楽しみにしていました。楽しみにしていた焼き芋をおやつ時間に食べ、「美味しい！」ととても喜んで食べていました。

今月の壁面制作も焼き芋にしました。食べる時は皮が剥いてあったので黄色だったこと、準備をした時は皮があったので紫色だったことを思い出せるように話をしながら取り組みました。出来上がった焼き芋の作品が美味しそうだったのか、食べる真似をする可愛らしい姿が見られました。

簡単なルールのある遊びを始めました。その1つを紹介します。

○おちたおちた○

手拍子をしながらか「おーちたおちた なーにがおちた」の掛け声の後に、保育教諭が落ちた物の名称を言い、それに合わせたジェスチャーをします。

- ・『りんご』→胸の前でりんごをキャッチする
- ・『かみなり』→両手でおへそを隠す
- ・『バナナ』→片手でバナナを持つ

慣れるまでは保育教諭の動きを見て真似をしている子が多かったですが、今では自分で考えてジェスチャーができるようになりました。りんごとバナナはパクっと食べる真似をしてアレンジも加えながら楽しんでいきます。

○エピソード○

おやつを食べ帰る準備をした後、AちゃんとBちゃんが壁に向かって手を振りながら笑いあっていました。何をしているのか近付いてみると、

Bちゃん「Aちゃん見て見て！Bの手おっきい！」

Aちゃん「あ、Bちゃん（の影）や！」

などと、どうやら壁に映る自分たちの影で遊んでいる様子でした。

☆太陽が沈むのが早くなり、夕方には部屋に今までよりもたくさんの光が差し込むようになりました。AちゃんとBちゃんは壁に映る自分たちの影を見つけ、自分と同じように動くこと、自分の手よりも大きく映ることに気づき、大興奮で遊んでいました。両手をパーに開いて重ね、ちょうちょを作る姿も見られ、『自分であるが自分でない影』というものの感触を楽しんでいます。

また、影だけでBちゃんの影だと分かったAちゃんは、髪型などお友だちの特徴をよく捉えられているのだと感心しました。



- 20日（月） 身体測定
- 23日（木） お誕生会
- 24日（金） クリスマス会
- 28日（火） もちつき大会
- 29日～1月4日 冬休み
- ～1月6日 冬休み（1号）

